

■実施要領

１　目　　的　　　本校で取り組んでいる「まつナビ・プロジェクト」は、地域との協働により、地域を素材にして課題研究に取り組ませ、本気で松浦の未来を担いたいと考える人材育成を目指している。

全学年で「まつナビ・プロジェクト（ＭＮＰ）」を実践しており、県内の教職員等に対して１年次より継続している２年生の課題研究を中心に、ＭＮＰの取り組みを紹介し、地域課題解決型探究活動の普及の一助とする。

２　日　　時　　令和２年１２月１５日（火）　１３：００～１６：４５

３　場　　所　　松浦市文化会館

・本発表；ゆめホール（収容人数：５０５名）

・運営指導委員会；小ホールＡ（収容人数：１００名）

・コンソーシアム意見交換会；小ホールＢ（収容人数：１００名）

４　対　　象　　松浦高校２年生（５９名）・・・１１班に分かれてグループ発表

　　　　　　　　　　〃　１年生（９７名）・・・発表の参観

コンソーシアム連携機関１０名　カリキュラム開発専門家１名

地域協働学習実施支援員１名　運営指導委員５名　県事業管理機関２名

松浦市職員８名　県内高校教職員20名　市内中学校教職員１０名

大学関係者３名　（校外参加者６０名）　　　　　　　　　　　合計２１６名

５　会次第

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 時間 | 生徒研究発表 | 会議等 | 備考 |
| 13:00～13:10 | 開会行事 |  | 県教委　校長 |
| 13:10～13:30 | 概要説明 |  | 生徒２名（３年生） |
| 13:40～15:40 | 各班発表（１１班） |  | 一班当りの発表・質疑応答等１０分（準備１分、発表７分、質疑応答２分） |
| 15:40～15:50 | 講評・閉会行事 |  | 運営指導委員　校長 |
| 16:00～16:45 |  | 運営指導委員会 | 小ホールＡ　 |
| コンソーシアム意見交換会 | 小ホールＢ　 |

６　新型コロナウィルス感染防止対策

（１）生徒及び参加者全員検温を行って入場する。

（２）座席は一つ飛ばしで着席する（収容人数５０５人の会場に入場できる上限を、およそ半数の２５０人とする）。

（３）松浦市文化会館ゆめホールの出入口は終日開放する（換気のため）。

（４）各発表後にマイクの消毒を行う。

（５）会場入口付近に消毒液を設置する。

（６）校外参加について、県内高等学校、市内中学校等の教職員参加者は新型コロナウィルス感染状況に応じて参加制限をかける場合がある。

７　その他の留意点

（１）1週間前の１２月８日（火）までに、松浦市文化会館で実施するか否か態度決定を行う。

（２）（１）に関して、実施できない場合は、「３密」を避けるために、次の①もしくは②の形態で実施する。

①校外参加者を制限して実施する場合

日程は「５　会次第」に同じ。２年生は体育館で発表し、１年生はそれを見学する。運営指導委員会、コンソーシアム意見交換会は実施。その他の校外参加者はご遠慮いただく。

②本校関係者のみで実施する場合

日程は13:00開始、15:50講評・閉会行事までで終了する。発表は会議室で行い、発表者以外の参観者は教室でリモートにて見学する。運営指導委員会、コンソーシアム意見交換会は実施しないが、運営指導委員にリモートによる講評をお願いすることもある。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 順 | 班 | 課題研究テーマ |
| 1 | ３班 | フグ食う馬鹿　フグ食わぬ馬鹿 |
| 2 | ５班 | ＳＮＳでＬｅｖｅｌ　Ｕｐ！ |
| 3 | ９班 | 空き家を利用して便利でにぎやかな町にしよう |
| 4 | ４班 | We love トラフグ |
| 5 | １０班 | 市民交流プラザを松浦市で獲れる魚を知ってもらえる場所にしよう！！ |
| 6 | ６班 | Let's change the Matsuura |
| 7 | ２班 | 農業っていいね！！ |
| 8 | １班 | ユニバーサルデザインで快適な暮らしにリサイクル |
| 9 | ８班 | private night in Matsuura |
| 10 | ７班 | カジュアルキャンプ in　松浦　～満足するような思い出をつくろう～ |
| 11 | １１班 | タータン×松浦の魅力 |

◇課題研究発表順と課題研究テーマ